

## エネルギー消費量

	2020年度 (MWh)	保証
燃料	65,296	✓
地域冷暖房(DHC)	11,106	✓
購入電力量*	190,531	✓
<b>エネルギー消費量合計*</b>	<b>266,933</b>	<b>✓</b>

(売電含まない)

\*エネルギー消費量合計には再生可能エネルギーの活用量を含まない

## 再生可能エネルギーの活用量

	2020年度 (MWh)	保証
オーナーが管理: 敷地内で消費	10	✓
オーナーが管理: 敷地外に送電(売電含む)	1,704	✓
テナントまたは第三者が管理	—	
<b>再エネ発電量(敷地内)合計</b>	<b>1,715</b>	<b>✓</b>

## GHG排出量

	2020年度 (千t-CO <sub>2</sub> )	保証
Scope1	9	✓
Scope2 (ロケーション基準) *	11	✓
Scope3 (カテゴリー : 13) **	79	✓
<b>Scope1 &amp; Scope2 &amp; Scope3 GHG排出量 合計</b>	<b>99</b>	<b>✓</b>

\*テナント管理資産に係る燃料・電気

\*\*Scope3 (カテゴリー : 13) の79千t-CO<sub>2</sub>は、190,541MWhの電力及びその他の燃料に由来しており、その電力量190,541MWhのうち10MWhをグリーン電力で賄っております。

## 水消費量

	2020年度 (千m <sup>3</sup> )	保証
水消費量 合計	656	✓

エネルギー消費原単位

	2020年度 (MWh/m <sup>2</sup> )	保証
エネルギー消費原単位	12	✓

GHG排出量原単位

	2020年度 (t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> )	保証
GHG排出量原単位	5	✓

水消費量原単位

	2020年度 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> )	保証
水消費量原単位	38	✓

集計プロセスを精査した結果、以下の数値に修正しました。

エネルギー消費原単位

	2020年度 (MWh/m <sup>2</sup> )
エネルギー消費原単位	0.21

GHG排出量原単位

	2020年度 (t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> )
GHG排出量原単位	0.08

水消費量原単位

	2020年度 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> )
水消費量原単位	0.51

(参考)算出方法等の詳細

項目	内容	定義・算定方法等
エネルギー消費量 再生可能エネルギーの活用量	燃料(都市ガス・A重油・軽油・灯油)消費量 地域冷暖房(DHC)消費量 電気消費量	エネルギーの使用の合理化等に関する法律(省エネ法) 地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法) 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法 <換算> エネルギー消費量=消費量×熱量換算係数 <sup>*1</sup> ×電力量換算値
エネルギー消費原単位	エネルギー消費原単位	エネルギー消費量÷(賃貸面積 <sup>*2</sup> および共用部面積)
温室効果ガス(GHG)排出量	Scope1、Scope2、Scope3排出量	エネルギーの使用の合理化等に関する法律(省エネ法) 地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法) 温室効果ガス排出量=エネルギー消費量×GHG排出係数 サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン
温室効果ガス(GHG)排出原単位	温室効果ガス(GHG)排出原単位	温室効果ガス排出量÷(賃貸面積 <sup>*2</sup> および共用部面積)
水消費量	水消費量	水道局からの請求書に基づき集計
水消費原単位	水消費原単位	水消費量÷(賃貸面積 <sup>*2</sup> および共用部面積)

\*1都市ガス:各ガスの熱量換算係数MJ/m<sup>3</sup>, A重油:39.1MJ/l,軽油:37.7MJ/l,灯油:36.7MJ/l

\*2賃貸面積:毎月末の契約書に基づく総賃貸面積(m<sup>2</sup>)の年間平均

※準共有持分を保有する物件についても、物件全体に係る面積を算定に使用しています。